

横浜観光市場の規模・特性把握および誘客手法評価調査業務委託
特定結果

標記の件について、公募型プロポーザル方式で受託候補者を特定しました。

1 件名

横浜観光市場の規模・特性把握および誘客手法評価調査

2 委託内容

- (1)横浜観光における市場規模推計(目的別の観光消費額)
- (2)横浜インバウンド誘客ターゲット・訴求軸分析調査
- (3)誘客手法の適合性の評価
- (4)進捗共有・最終報告

3 受託候補者

株式会社アンド・ディ

東京都西新橋 1-5-5 ビュロー西新橋 2 階

代表取締役 佐藤哲也

4 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社アンド・ディ	406	1
AXIA Marketing 株式会社	378	2
まちーく合同会社	342	3

5 評価基準・評価委員会開催概要

○評価基準
別紙参照

○委員会開催日時及び開催場所
令和8年9月 11日(金) 13 時～17 時
横浜市中区山下町 2 産業貿易センター
産業貿易センタービル 2 階 小展示室

<評価基準>

【採点表】横浜観光市場の規模・特性把握及び誘客手法評価調査

評価方法

- (1) 出席した評価委員は、各評価項目について、次の配点により評価を行う。
 (2) 提案書に評価項目に該当する記載がない場合は0点とする。
 (3) 1項目でも0点と採点された評価項目がある場合（追加提案を除く）には、そのプロポーザルは特定されない。

評価項目	評価の視点	配点
事業者概要・実施方針		
(ア) 事業内容への理解	横浜市観光協会の業務内容及び本業務の目的を十分に理解し、市場規模推計、オンライン定量調査及び有識者ヒアリングを一体的に実施する方針となっており、今後の施策検討に資する提案となっているか。	10
業務内容		
(イ) 横浜観光における市場規模推計(目的別の観光消費額)における合理性、信頼性、継続性(次年度以降も自走での推計が可能か) ※提案書作成要領4. (1)	① 合理性 市場ごとの定義、前提条件、推計式及び使用データの関係が明確であり、推計ロジックに妥当性があるか。 ② 信頼性 使用する統計・オープンデータ等の選定が適切であり、代替データや仮定を用いる場合の考え方、推計結果の幅及び留意点が整理されているか。 ③ 継続性 推計方法が過度に複雑ではなく、データの更新可能性や作業負担を踏まえ、次年度以降も当財団が継続的に推計できる手法となっているか。	15
(ウ) 横浜インバウンド誘客ターゲット・訴求軸分析調査におけるサンプル数および設問数の数、対象者条件設定の妥当性 ※提案書作成要領4. (2) ア.およびイ.	① サンプル数の最大化 提案上限額の範囲内で最大限のサンプル数が確保されているか。 ② 設問数の最大化 提案上限額の範囲内で最大限の設問数が確保されているか。 ③ 対象者条件設定の妥当性 海外在住の一般生活者（在日外国人を除く）を対象とするとともに、提案上限額の範囲内で「3年以内の訪日意向者」又は「訪日経験者」を対象に含めるなど、調査目的の達成に適した対象者条件が提案されているか。	15
(エ) 横浜インバウンド誘客ターゲット・訴求軸分析調査における調査目的を踏まえた設問内容および活用可能性 ※提案書作成要領4. (2) ウ.およびエ.	① 調査目的と設問設定の整合性 一般的な観光ニーズの把握にとどまらず、調査目的を考慮した横浜の特性や他都市との違いを踏まえた設問が提案されているか。 ② 活用可能性 各設問について、調査結果をどのように活用できるかが具体的に示され、今後の事業への活用が期待できる提案となっているか。	15
(オ) 誘客手法の適合性の評価における妥当性及び根拠の明確性 ※提案書作成要領4. (3)	① 情報収集方法の妥当性 有識者ヒアリング、統計資料、オープンデータ、各種レポート等を組み合わせ、誘客手法の適合性を多面的に検証する方法が具体的に示されているか。 ② 評価方法及び根拠の明確性 国・地域別、マーケティング視点別、市場別の各観点について、評価項目、評価基準及び評価結果の根拠を明確に整理できる方法となっているか。	15
(カ) アウトプットイメージのわかりやすさおよび事業への活用可能性	① 成果物の分かりやすさ 図表、グラフ、マップ等を活用し、成果物の構成やアウトプットイメージが分かりやすく提案されているか。 ② 事業への活用可能性 成果物が、当財団の今後の事業方針の検討や施策立案に活用できる内容となっているか。	10
類似業務実績・知見		
(キ) スケジュール・実施体制	スケジュールおよび実施体制が事業執行のために適切なものとなっているか ・実施スケジュール ・業務実施体制（統括責任者、各業務管理責任者、連絡担当者等）	10
類似業務実績		
(ク) 類似業務実績・知見	インバウンド観光客やオープンデータを活用した調査・分析に関する十分な実績・知見があるか ・類似業務実績 ・インバウンド観光客やオープンデータを活用した調査・分析に関する知見	10
上記（1）～（8）までの合計点		100
追加提案		
(ケ) 追加提案	本事業をより効果的なものにするための提案があるか （注：提案があっても、効果的ではないと判断される場合は加点の対象としない）	10
総合点		110